

ヴィヴァルディの四季「春」定期テスト対策練習問題

| 年 | 組 | 番 | 名前 |
|---|---|---|----|
|---|---|---|----|

問1 「春 第1楽章」の作曲者をフルネームで答えなさい

問2 問1の作曲者が生まれた国名と都市名を答えなさい。

問3 問1の作曲者の父の職業を答えなさい

問4 問1の作曲者がヴァイオリン奏者として活躍していた寺院の名前を答えなさい。

問5 問1の作曲者が活躍した音楽的時代を答えなさい。

問6 問5の時代に、「春 第1楽章」の作曲者の他に活躍した、それぞれ（ア）「音楽の父」、（イ）「音楽の母」と称される作曲家を2人答えなさい。

【ア】

【イ】

問7 問1の作曲者は、「〇〇の父」と称されているが、何の父か答えなさい。なお〇の数は字数とは関係がない。



問8 「春 第1楽章」の作曲家の肖像画を下の図のA～Dから選び○で囲みなさい。



問9 「春 第1楽章」は、ある作品の中の1曲だが、その作品名を答えなさい。

問10 「和声と創意の試み」の「春」を含む4曲のことを総称して何と呼ぶか答えなさい。

問11 「春」は全部で何楽章あるか答えなさい。

問12 「春 第1楽章」の拍子を答えなさい。

問13 「春 第1楽章」の調を答えなさい。また、主音はどの音になるか、「ドレミ・・・」の階名で答えなさい。

【調】

【主音】



問14 「春 第1楽章」の調では、楽譜にはいくつの#がつくか。数字で答えなさい。

問15 「春 第1楽章」のテンポを、音楽用語で答えなさい。また、その意味を答えなさい。

【テンポ】

【意味】

問16 「春 第1楽章」は短い詩をモチーフにして作られているが、この短い詩のことを何と呼ぶか答えなさい。

問17 ソネットとは、ヨーロッパの定型詩であるが、何行でできている詩か。数字で答えなさい。

問18 「春 第1楽章」はある楽器の独奏と、その他の楽器による合奏によって演奏されるが、このような演奏形態を何と呼ぶか答えなさい。

問19 「春 第1楽章」は、独奏と合奏が繰り返される演奏形式だが、このような演奏形式を何と呼ぶか答えなさい。

問20 リトルネッコ形式では、楽曲の中心である旋律を全員で演奏する部分のことを何と呼ぶか答えなさい。

問21 リトルネッコ形式では、楽曲の中心である旋律の間を、独奏または少人数で演奏する部分のことを何と呼ぶか答えなさい。



問22 「春 第1楽章」では、詩の情景に合わせて、曲の中で「p」という音楽記号が使われる場所がある。この「p」の読み方と、意味を答えなさい。

【読み方】

【意味】

問23 「春 第1楽章」では、ある楽器の独奏があるが、その楽器の名前を答えなさい。

問24 「春 第1楽章」で使われる楽器のうち、弦楽器を全て答えなさい。

問25 「春 第1楽章」で使われる楽器のうち、鍵盤楽器の名前を答えなさい。

問26 「春 第1楽章」で使われる弦楽器のうち、2番目に低い音が出るものを答えなさい。

問27 「春 第1楽章」に使われている鍵盤楽器Aと、現代一般的に使われるピアノ（ピアノフォルテ）Bとの違いについて説明した以下の文のうち、正しいものを全て選び○で囲みなさい。

- ア：AとBは、ほぼ同じ頃発明された楽器である。
- イ：Aは弦を叩き音を出し、Bは弦を弾くことで音を出す。
- ウ：Aは鍵盤が2段なのに対し、Bは鍵盤が1段である。
- エ：AとBともに、音の強弱をつけることができる。
- オ：Aにはペダルが無いが、Bにはペダルがある。



問28 以下の文は、それぞれ「春 第1楽章」でモチーフにされている詩である。
曲で表現されている順番通りに並べなさい。

ア：小鳥たちは楽しい歌であいさつする

イ：黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる

ウ：春が陽気にやってきた

エ：春の到来を告げる風が泉に吹きかかると、どの泉もささやき流れ出す

オ：その後しずまると、小鳥たちは魅力的な鳴き声とともに戻ってくる



問29 上の楽譜A～Eは、それぞれ「春 第1楽章」の一部分である。

それぞれどんな詩を表現したものか、以下の中から選び、組み合わせて答えなさい。

ア：小鳥たちは楽しい歌であいさつする

イ：黒い雲が空を覆い、春を告げるために選ばれた稲妻と雷鳴がやってくる

ウ：春が陽気にやってきた

エ：春の到来を告げる風が泉に吹きかかると、どの泉もささやき流れ出す

オ：その後しずまると、小鳥たちは魅力的な鳴き声とともに戻ってくる

【A】

【B】

【C】

【D】

【E】



ヴィヴァルディの四季「春」定期テスト対策練習問題（解答）

問1 アンтониオ・ルーチョ・ヴィヴァルディ

【解説】「正式名称」や「フルネームで」と指示があることもあるので、念のため覚えておこう。

問2 【国名】 イタリア

【都市名】 ヴェネツィア

問3 理髪師（ヴァイオリン奏者でも可）

【解説】もともとは理髪師だったけれど、ヴァイオリンの才能があり、ヴァイオリニストとしても活躍していた。

問4 サン・マルコ寺院（サン・マルコ大聖堂）

【解説】サン・マルコ寺院はイタリアのヴェネツィアで最も有名な大聖堂。

問5 バロック時代

問6 【ア】 バッハ（音楽の父）

【イ】 ヘンデル（音楽の母）

【解説】バロック時代に活躍した他の作曲家を答えたり、選択肢から選ぶ問題は比較的出ることが多い。「音楽の父」や「音楽の母」のことまで答える問題はほぼ出ないと思われるが、「バッハ」と「ヘンデル」の名前は答えられるようにしておこう。

問7 協奏曲の父



問 8 C

【解説】 Aはバッハ、Bはベートーベン、Dはヘンデルの肖像画。

問 9 和声と創意の試み

問 10 四季

問 11 3楽章

問 12 4分の4拍子

問 13 【調】 ホ長調 【主音】 ミ

問 14 4

【解説】 「春 第1楽章」はホ長調。ホ長調では、ド・レ・ファ・ソ（ハ・ニ・ヘ・ト）の4つに#がつく。

問 15 【テンポ】 Allegro（アレグロ） 【意味】 速く（速い）

問 16 ソネット

問 17 14（行）

問 18 協奏曲（コンチェルト）

問 19 リトルネッコ（形式）



問20 リトルネツロ部

問21 エピソード部

問22 【読み方】ピアノ
【意味】弱く

問23 ヴァイオリン (バイオリン)

問24 ヴァイオリン (バイオリン) ・ ヴィオラ (ビオラ) ・ チェロ ・ コントラバス

問25 チェンバロ

問26 チェロ

【解説】使われている弦楽器を音の低い順に並べると、
コントラバス→チェロ→ヴィオラ→ヴァイオリン。

問27 ウとオ

【解説】Aであるチェンバロは鍵盤が2段になっており、鍵盤を操作することで弦を弾いて音を出し、ペダルは無く、音の強弱をつけることもできない。バロック時代にすでに使われていたチェンバロに対し、ピアノは当時まだ発明されていない。ピアノは鍵盤は1段で、鍵盤を操作することによって弦を叩き、音を出す。叩く強さによって、音の強弱をつけることが出来、ペダルがある。

問28 ウ→ア→エ→イ→オ



問 29 【A】 イ
【C】 ア
【E】 エ

【B】 ウ
【D】 オ

